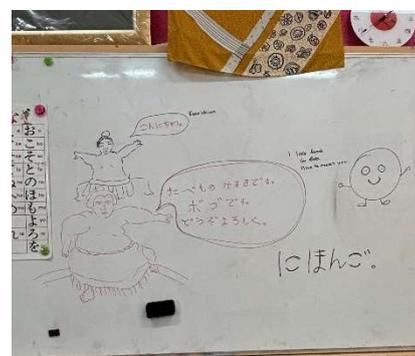


那賀高校卒業生 川野 真依

10月になり、少しずつ暖かくなって過ごしやすい季節になってきました。今月から日本でいう年長さんクラスの授業にもアシスタントとして参加できることになりました。小さな子どもたちの授業は、動画を見ながら歌ったり踊ったりして遊びの中で日本語を使って勉強しています。ポケモンを探すゲームでは、ピカチュウを見つけたら「ピカチュウがいます！ピカチュウがいます！」とみんなが指をさして嬉しそうに大きな声で教えてくれるので、私自身も楽しく授業に参加できています。

またミドルスクールでは、授業が終わってから生徒の女の子がホワイトボードに絵を描いていたのですが、力士の絵と日本語の自己紹介が書かれていて、とても上手だったので驚きました。楽しそうに絵を描いている姿を見ていると、日本語を楽しく学んでいるんだなと感じて、私も嬉しい気持ちになりました。



私のホストファミリーはあまり出かけることがないので、10月は一人でメルボルンやジロングの町でカフェ巡りをしたり図書館や美術館に行って過ごしました。メルボルンはコーヒー文化が発展しているので、カフェがたくさんあります。オーストラリアに来て、カフェ巡りが新しい趣味になりました。町を歩くと、レトロで立派な建物がたくさんあるので少し散歩をするだけでも、日本とは違う雰囲気があって海外に



来たんだと改めて実感します。特に、夜の駅で野生のポッサムに出会ったときは感動しました。12月までの残りの期間を悔いのないように大切に過ごしたいです。